

【資料2】

9月20日(水)に発生した大雨による浸水被害について(報告)

令和5年11月1日
上下水道局下水道工務課

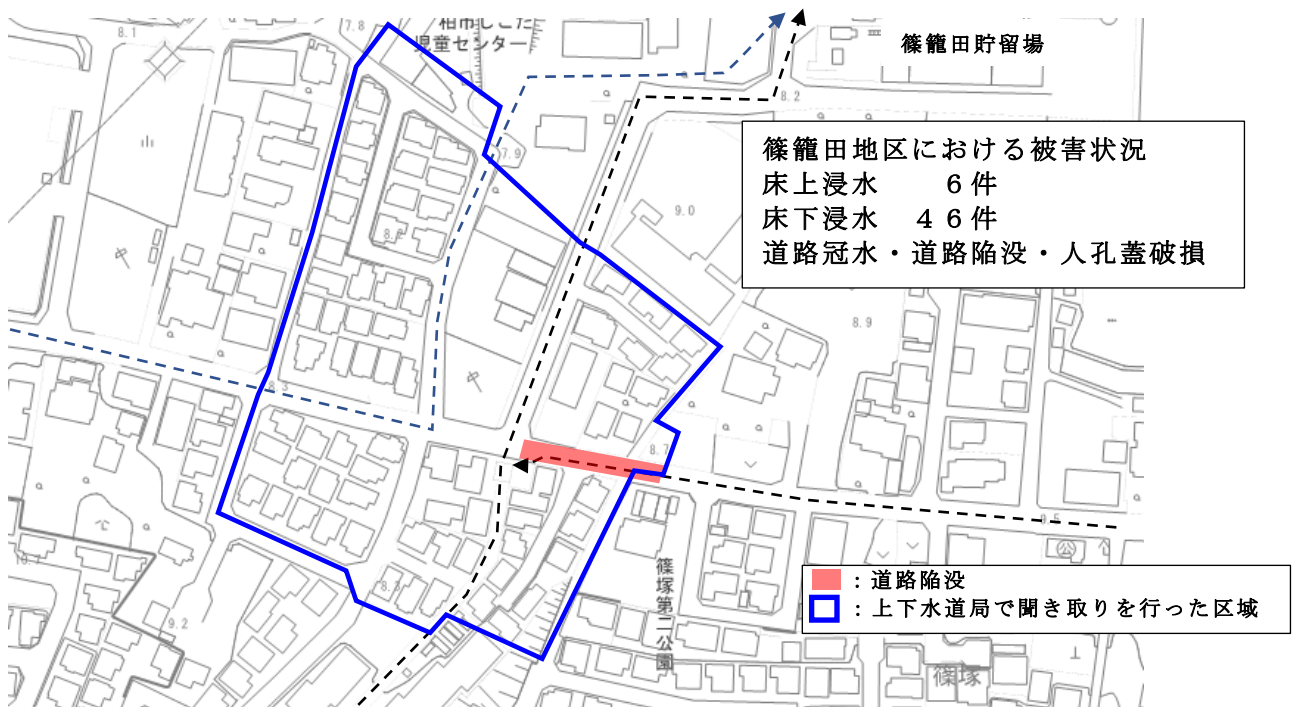
■発生日時

令和5年9月20日(水) 17:05頃

■発生場所

柏市篠籠田607番地先
市道02038線(車道・交差点)

■被害状況



注：被害状況については、10月22日現在で市が罹災証明等を発行した件数となります。

- ・人孔蓋の破損3箇所
- ・施工中の改築工事で管更生材料が破損



■当日の降雨状況

9月20日(水)の16時30分頃から18時頃まで柏市内で降雨が発生し、一時的に柏市の計画降雨量である時間当たり50mmの倍以上を超える降雨が柏市中心部付近で記録された。

【資料2】

※参考（柏土木事務所雨量計）

（単位：mm）

時間	16：30	16：40	16：50	17：00	17：10	17：20
降雨量	0	9	30	26	16	1

16時40分から17時10分までは、計画降雨量を超過している。

■道路陥没（人孔蓋破損）および管更生材料破損の原因

・道路陥没部分は瞬間的に下水道計画の倍以上の降雨が下水道管に流れ込んだことにより、下水道管内が満水状態となり、マンホール内の圧力が上がり、マンホール蓋付近からあふれ出し、道路を破壊したものと推察される。

また、他のマンホール蓋の破損についても、同様にマンホール内の圧力変化により、破損したものと推察される。

・施工中の管更生材料の破損については、道路冠水が起こっている状況で管内が満水状態から水位が低下する際に空洞が生じ、水圧のバランスが崩れて、破損したものと推察される。



■発災後の対応

浸水解消後、破損した舗装等を撤去し、砕石にて仮復旧を実施し、翌日午前2時に通行止めを解除。同日夜間にアスファルト舗装にて仮復旧を実施。

発災翌日から上下水道局職員で、浸水したと思われる74軒に対して消毒等のチラシを配布し、要望を確認した。

■地元説明会

10月28日（土）に地元町会からの要請により、道路冠水および浸水被害の原因及び今後の対策について説明会を実施。